

## ベーシックサービス という言葉をご存じですか？

**ベーシックサービス**とは「誰もが生存、生活のために必要とするベーシックなサービス」です。それは「**品位ある最低保証**」が前提となります。

近年、「老後の資金として、一人2,000万円の貯えが必要です」と、公言した人がいました。私は愕然としました。いつから日本は自己責任がまかり通ってしまったのかと。病気やケガ、介護が必要で働けない人もいれば、ダブルワークで働いても、生活が楽にならない人も存在します。それは本人の責任ですか？タイミングや環境により、誰でもなり得ることです。

私はトリプルワークをしていたことがあります。昼間働いて、夕方から塾の講師やユニクロや運転代行もしていました。体が丈夫でしたから持ち堪えましたが、長時間働いて体を壊したり、家族との時間を犠牲にし、ストレスが蓄積して心を病んだりする人もいます。それは自己責任なのでしょうか。

そして、その公言は経済の冷え込みを誘引します。「老後が心配なら貯蓄しろ。投資しろ。」というのですから、市場は冷え込むこととなります。又、投資は利益が出るとは限らず、リスクがつきものです。今、投資詐欺も沢山あります。市場にお金が回らないのですから、企業では経費削減や倒産、賃金カット・解雇を誘引します。

財布の紐は堅くなり、賃金アップをうたっているのに、経済の流れに逆行してしまいます。

それならば、「**憲法25条にあるように、すべての国民が文化的生活が保証されていますから、安心して公共のベーシックサービスを利用してください。**」と伝えていたならば、安心するとともに、経済も回ります。経済成長に向かいます。ベーシックサービスを利用することでも、経済は回ります。**経済が好調な時、人は将来を悲観しません。**

不安や恐怖を与えて人を動かす手法は靈感商法と同じです。「太陽と北風」の北風なのです。

太陽の様に暖かく見守り、弱音を吐きたいときには支えがあることで、人は前向きに生きていけるのだと信じています。

## ケアラー・ヤングケアラー支援条例を 策定させてください！

今、「**ケアラー・ヤングケアラー支援条例**」を議員発議したいと、動いています。既に条例文(案)の作成に取り掛かりました。これは町の人たち、町の事業所、町役場がタッグを組んで、ケアラー・ヤングケアラーを見守っていくという条例です。

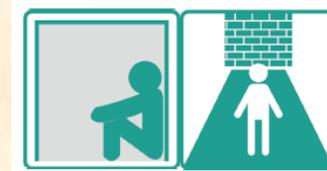
十分に協議し、段取りを踏んで施行に繋げていきたいと考えています。支援の必要なケアラー・ヤングケアラーであっても、それが自分であると気付いていないことも多いです。

ケアラーは**見過ごされやすく、見ようとしないと見えなく、見ようとしても見えにくい存在**です。**誰もがケアラーという立場になる可能性があります。**町の皆様のご協力をお願い申し上げます。

**ケアラーは** (子育て中のお母さんもケアラーのひとりです。)



自分の体調や健康を気遣う余裕がない  
心身の健康を損なう  
離職する 失業する



社会から孤立する  
自分らしい生活が送れない  
自己肯定感の低下

**ヤングケアラーは**



子供らしい生活を送れない  
健やかな成長を保障できず  
次世代が育たない



学校生活に集中できない  
進学できない  
将来に不安を抱える

Well-beingとは  
「**継続的な幸福**」を意味します。



## 自己紹介

### <プロフィール>

昭和37年 新潟市秋葉区生まれ(旧新津市)  
昭和56年 新潟県立新津高等学校 普通科 卒業  
昭和59年 新潟大学 商業短期大学部 商経学科(夜間部) 卒業  
平成25年 新潟大学 経済学部 経営学科 卒業

### <職歴>

株式会社サカツメ・エイボンプロダクツ株式会社  
・なごみ代行・新潟交通観光バス株式会社 等  
(現在)  
株式会社サカツメ・放課後ディサービス指導員  
特定非営利活動法人 田上よつばの会 監事



### <資格>

DIYアドバイザー、介護ヘルパー、福祉住環境コーディネーター  
大型二種・大特・普通二輪免許、着付け講師、日商簿記二級  
農商工マッチングコーディネータ、防災士

### <家族>

夫 農業 子供3人(3人とも羽生田小学校・田上中学校卒)  
長女 36歳 結婚して 県外在住  
次女 34歳 国家公務員 県外在住  
長男 30歳 会社員



### <血液型> A型

討議資料

### <出馬履歴>

平成19年4月 田上町議会議員選挙(一期目)  
平成23年4月 新潟県議会議員選挙秋葉区(次点)  
平成27年4月 新潟市議会議員選挙秋葉区(次点)  
平成31年5月 田上町議会議員選挙(二期目)  
令和1年4月 田上町議会議員選挙(三期目)



ホームページQRコード

※田上町と新潟県・新潟市の架け橋になりたいくて、生まれ育った秋葉区から2回出馬しています。秋葉区にて私に貴重な一票を投票して下さった方々の為にも、田上町で腰を据えて、頑張ろうと決めました。

人にやさしい  
人を大切にする  
人を育てる田上町

中野  
和美



Well-beingな  
暮らしをめざして!

中野 和美 南蒲原郡田上町大字吉田新田丁245-5  
携帯電話番号 090-7235-0773